



第153号  
平成28年2月24日  
さいたま市立浦和  
高等学校・中学校PTA  
広報委員会発行

## 自然や仲間 への敬意

校長 鶴巻 一郎



校長先生と生徒会役員の皆さん

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様のお喜びもいかにばかりかと存じます。

今年度も市立浦和の生徒諸君は、勉学に部活動に国際交流にと、非常に熱心に取り組み、大きな成果をあげて来ました。また、皆さんが活躍する仲間を応援する姿にも、すばらしいものがありました。

先日ノーベル医学生理学賞を受賞した大村智さんは「自分は微生物がやっつく

れた仕事を整理しただけ」と言っています。また「微生物のおかげです」と言っていて、常に「自然へのリスペクト（敬意）」を忘れていません。また物理学賞受賞の梶田隆章さんは「チームでつかんだノーベル賞」といつも「先人や仲間への敬意」を口にしています。

皆さんも、自分の努力とともに、自然や仲間への敬意も忘れない人となってほしいと思います。さらなる活躍に期待しています。



高校生徒会長  
井上 琴音

今まで四期に渡り生徒会として活動してきて感じるのは、時間が過ぎるのがとても早かったということだと思います。そして生徒会に入らなければ知り合うことのできなかった人達と出会えたことです。これは私の高校生活の中で最も貴重な経験といっても過言ではないと思います。そう自信を持って言える二年間でした。



中学生徒会長  
渡邊 和武

本年度の新生徒会は、前年と同様あいさつ運動を行ったり、目安箱に寄せられた多くの意見を相談・改善したりしています。毎週水曜日に行われる定例会では、全員に役割を分担しながら効率よく仕事を進めています。今年は浦和と十周年に向けて伝統を大切にしながらも良い方向へ変わっていくよう頑張ります。

## インターアクト部 全国優勝

全国大会：昨年12月19・20日 岐阜市にて  
世界大会：本年7月 AWSDC世界高校生  
ディベート大会、タイで開催



写真左から 玉村さん、嶋村さん、野内さん  
長江さん、松本さん、大澤くん（全員2年）

### 世界大会に向けて

顧問 浜野 清澄

県予選を優勝で勝ち上がり、岐阜で開催された第10回の全国英語ディベート大会でV2を果たすことができました。インターアクト部全員の協力と、チームとして市立浦和の総合力が優れていたことで、優勝ができたのだと考えています。次はタイで開催されるAWSDCと呼ばれる世界大会に参加することになりますが、世界中の優秀な学生との激しい戦いにな



ることは間違いありません。日本代表として恥じることなく、全力を尽くして試合に臨みたいと思います。今後とも応援をよろしくお願い致します。